



すわっ子だより

ともに伸びる子 「かしこく」「ゆたかに」「たくましく」

校長 川添 倫義

5月14日(水)、5年生の児童と一緒に大宮ソニックシティで行われた管弦楽鑑賞教室へ行ってきました。稲田康氏を指揮者とする東京ユニバーサルフィルハーモニー管弦楽団の演奏を聴くことができました。歌劇「ウィリアム・テル」序曲、「剣の舞」、「八木節」、「威風堂々」など名だたる名曲が次々と流れ、子どもたちは吸い込まれるように聴き入っていました。私も子どもたちと聴いているうちに胸が熱くなりました。また、オーケストラを構成する弦楽器や木管楽器などの種類ごとに楽器の紹介があり、アニメ名探偵コナンの曲や稲田氏が作曲されたファミリーマートの出入口で流れるメロディなどが演奏され、子どもたちから歓声が上がっていました。学校到着の会で「お花を観て綺麗だなと思ったり、音楽を聴いていい曲だなと感じたりする思いを大切にしてください。」と伝えました。

5月10日(土)の親子除草が雨天中止となったことを受け、5月20日(火)21日(水)・22日(木)の昼休みに仲明委員会の企画で「草むしりボランティア活動」が行われました。仲明委員会の児童が活動内容の説明、グループ分け、活動のリードをしてくれて頼もしく感じました。参加した子どもたちも熱心に活動し、とてもよい活動の時間だったと思います。校舎に戻るときに、ある児童に「君たちは草むしり検定合格だね。」と声をかけると、「いえ、まだまだ中級です。」という返事が返ってきました。きっとその子は今後自主的に草むしりやボランティアを行う人物になるだろう、いやもう行っているかもしれないと思わずにはいられませんでした。

5月24日(土)は、運動発表会でした。個人・団体種目で力いっぱい体を動かして競い合う様子や表現種目でテーマに合わせ全身でパフォーマンスする姿が観られました。体育は、学習指導要領にも「体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を見つけ、その解決に向けた学習過程を通して、心と身体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目指す。」とあります。今回の運動発表会においても、その練習や発表会での子どもたちの姿から、①各種の運動の特性に応じた健康・安全の理解はもとより、その基本的な動きの技能を身に付ける学習、②自己の課題を見つけ、その解決に向けて思考し判断するとともに、他者へ伝える力をつける学習、③運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養う学習、を指導できたかなと思いました。大リーグの大谷翔平選手や大相撲の関取大の里の姿にも真剣に取り組む姿とそのスポーツを楽しむ姿の両方が見られます。トップアスリートも小学校の児童も、目標や内容は異なっているけど、基盤の捉え方は共通しているのかなと感じます。